

スリップ事故防止啓発チラシ・ポスターを作成

～冬道を安全に運転するポイント、警察によるスリップ事故分析、スリップ事故注意喚起動画などを紹介～

日本損害保険協会北海道支部(委員長：河村 周・損害保険ジャパン株式会社 執行役員)は、冬期の自動車のスリップ事故防止を呼びかけるポスターおよびチラシを作成しました。

北海道警察によると、スリップ事故は12月に特に多く、事故の要因としてはハンドル操作やブレーキ操作の不適が最も多いとされています。1月以降も、路面の凍結により停止距離が長くなるため注意が必要です。

ポスターでは、冬道を安全に運転するための4つのポイントを紹介しています。

さらに、北海道警察によるスリップが要因となる交通事故実態の分析につながる二次元コードに加え、実際のスリップ事故の様子や冬道運転のポイントを紹介した動画の二次元コードを掲載して、運転者への注意喚起と安全運転のアドバイスを行っています。

また、道内を訪れる観光客の増加に伴い、レンタカーなどを利用して運転する観光客が、北海道の地域特性をよく知らずに事故を起こすケースがあることを踏まえ、チラシも作成しました。

当支部では、関係機関と連携しながら、スリップ事故防止に向けた啓発活動を実施していきます。

冬道はすべります!!

冬のスリップ事故

橋の上・トンネル内・日陰部分・山間部
では特に滑りやすいため注意!

冬道を安全に運転する4つのポイント

POINT 1 スピードダウンで慎重に運転!
安全なスピードで
ゆっくりと

POINT 2 車間距離は路面乾燥時の2倍以上確保!

POINT 3 急加速、急ブレーキ、急ハンドル等の急激な操作は禁物!
早めのブレーキ
進路変更などは早めの合図

POINT 4 氷雪が溶けやすい交差点とその周辺での油断は大敵!
注意!

警察によるスリップ事故分析公開中!
北海道警察がスリップが要因となる交通事故実態を分析して公開しています

北海道交通安全協会作成動画
北海道を車で旅行される方へのワンポイントアドバイス!

一般社団法人 日本損害保険協会 北海道支部 | 北海道 | 北海道警察
北海道地区レンタカー協会連合会 | 一般財団法人 北海道交通安全協会
あいおいニッセイ同和損保 AIG損保 共栄火災 セコム損保 ソニー損保
損保ジャパン 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 (2026年9月現在)

啓発ポスター・チラシ

※以下 URL からチラシをダウンロードいただけます。

https://www.sonpo.or.jp/news/branch/hokkaido/2026/pdf/2608_chirashi.pdf